

私たちが実現したい多文化共生社会

思いやりの気持ちからはじまる一人ひとりが日々できること
一緒にはじめませんか

「多文化共生推進プラン」は、
外国人市民と日本人市民が様々な課題に対して
ともに取り組むための道しるべです。

私たちが考える多文化共生への第一歩は、
言葉や文化をつなぎ、心のつながりをつくること。
他人を尊重し思いやる心を育むことから始めます。

私たちの「幸せ」は「安心」から生まれます。
困っている人がいれば、寄り添い、助け合い、
安全・安心な暮らしをつくります。

学びは未来へ羽ばたく原動力です。
わたしたちは様々な取り組みを通して
子どもたちの学びを支え、育みます。

このまちには、様々な国の人が暮らし、
多様な個性があふれています。
多様性はこのまちの活力です。
なぜなら、一人ひとりの個性がまちの魅力になり、
幸せがまちの豊かさになるからです。
ともにくらし、ともにまちをつくり、ともに幸せになる物語。
みんながこのまちの主役です。

編集・発行

各務原市 産業活力部 観光交流課
〒504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1丁目69番地
TEL:058-383-1426 FAX:058-389-0765
発行年月:2023年3月

<https://www.city.kakamigahara.lg.jp/>



岐阜県からの補助金を受けて作成しています。
イラスト:ジェイソン・リバイ・ヴァンミーター

心をつなぎ 羽ばたけ未来へ 多様性を活力に



各務原市
多文化共生推進プラン

「多文化共生社会」の実現に向け、4つの基本目標を定め、取り組みを推進します。

基本目標

1 言葉や文化をつなぎ、心のつながりをつくる

- ・「やさしい日本語」に関する研修会の開催
- ・生活に必要な日本語教室の開催
- ・日本語ボランティア養成講座の実施
- ・生活オリエンテーションの実施
- ・ごみ出しガイドブックの多言語化
- ・出前講座の実施



※日本語教室の様子



基本目標

2 誰もが安全に安心して暮らすことができる

- ・市営住宅の入居募集案内等の多言語化
- ・外国人市民の健康相談
- ・就労関係機関との連携強化
- ・避難所での多言語化
- ・災害時支援ボランティアの養成
- ・災害時外国人支援センターの設置



※ワクチン接種外国人DAYにおける通訳の様子



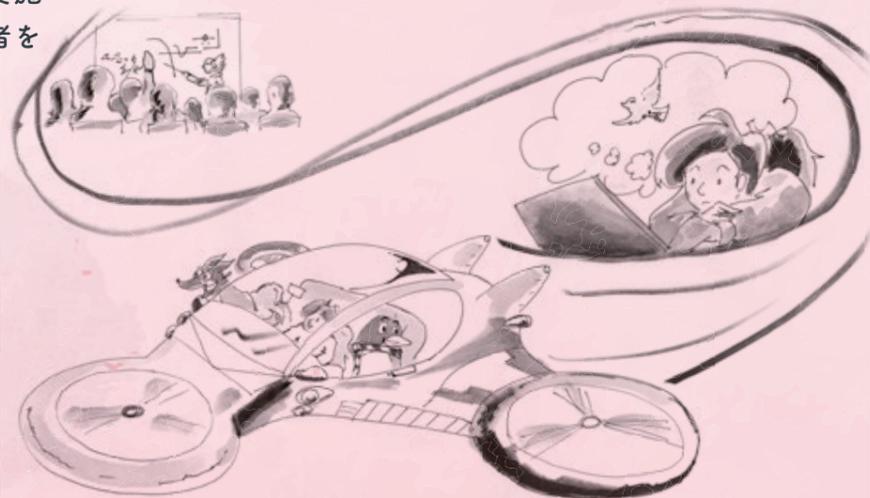
基本目標

3 子どもの学び・育ちを支え、未来へつなげる

- ・子育て相談窓口の多言語対応
- ・子育てプチガイドの多言語化
- ・学校生活及び制度全般における情報の多言語化
- ・日本語能力に応じた学習機会の提供
- ・子どもの学び場の充実
- ・学齢期を過ぎた子どもへのフォロー体制の充実
- ・多文化共生啓発リーフレットの配布
- ・国際理解教育の実施
- ・児童生徒や保護者を対象とした進路の説明・相談



※初期日本語教室 (Futuro教室)の様子



基本目標

4 多様性を活かに、共にまちをつくる

- ・交流機会の充実(イベント開催)
- ・外国人支援ボランティアの発掘・育成
- ・外国人市民の自治会への参加促進
- ・語学力や国際感覚等を活かした様々な活動への参画促進
- ・まちづくりの担い手となる外国人市民の発掘・育成



※KIAフェスティバル2020の様子